



与路小・中学校 学校だより

瀬戸内町立与路小・中学校 学校だより「与路っ子」令和3年7月号

与路っ子 7

夏休みこそできること

校長 前泊 勝利

もうすぐ夏休みです。昨年は新型コロナウイルス感染症のため臨時休業がありましたが、今年はそれもなく1学期が終了できそうです。

夏休みには夏休み課題がありますが、学期中にはなかなかできないことを体験してほしいと思います。木陰で絵を描くとか本を読むとか、昆虫や植物採集に夢中になるとかいろいろあります。とはいえ計画を立て規則正しい生活をするのが大切です。

夏休みは毎日家庭で過ごすことになりますので、夏休みこそ「しつけ」が大事になります。

○ 家庭のルールをつくる

子どもは、家庭での約束事やルールを守りながら、社会のルールの大切さを学んでいきます。家庭でよく話し合って一貫性のあるルールをつくり、親子で守っていく中で、子どもたちにルールがなぜ必要なのかを実感させることが大切です。

○ 間違っただ行いはしっかりしかる

子どもは、初めに家庭の中でしてよいこと、してはいけないことを学んでいきます。正しいしつけは子どもへの大切な贈り物です。間違っただ行いには、何がいけない理由をきちんと伝え、愛情をもって本気で叱り、逆に良い行いには心からほめる言葉をかけることが大切です。

○ 我慢を覚えさせる

安易にモノを買い与え過ぎると子どもは努力したり、我慢したりしなくなり、自分の気持ちを抑えられなくなります。我慢させることは、子どもが自分の気持ちを振り返り、社会の仕組みを考えていくきっかけにもつながります。

8月2日・20日に出校日がありますが、9月に全員元気に笑顔で登校してくることを願っています。新型コロナウイルス感染症に留意して楽しく充実した夏休みを。

8月は「水難事故防止運動強調月間」中です。

池地小中学校との交流学习

6月28日(月)は、池地小中学校との交流学习会でした。この交流は、春の一日遠足に続き、本年度二回目となります。今回は、与路が池地を訪ね、水泳学習や合同体育などを通じ交流を深めました。水泳の行われたクンマ海岸は美しい海で、子供たちも大喜びでした。給食や昼休みなども一緒に過ごし、充実した一日になりました。隣同士でありながらも、なかなか行き来が難しい現実があります。こういった機会を生かし、交流を図りたいと思います。



食育学習・学級PTA

7月6日(火)は、給食センターから今熊香菜先生を講師としてお招きし、学校保健委員会及び家庭教育学級も兼ね、親子で食について考える学習会を行いました。献立は、苦手な食材克服メニューです(オムレツ・ピーマンのおかか煮など)。友達と協力したり保護者に教えてもらったりしながら、おいしい料理を作ることができたようです。



水泳学習発表会

水泳学習の成果を発表する「水泳学習発表会」を7月3日(土)に実施しました。この日は、発表会ということもあり、全員が普段以上のねばりや意気込みを見せ、練習の成果を3割増して発揮していたようです。みんな本当にがんばりました。水泳の後は大好きなシーカヤックにも乗りました。



学校評議員会

7月8日(木)に、今年度第1回目の学校評議員会を開催しました。今年度の評議員は、区長の保島豊さん、長寿会長の福島勇さん、青壮年団長の信島豊武さん、民生委員の芳みどりさん、PTA会長の渥美勝則さん、校長、教頭の7名です。短時間ではありましたが、学校の状況やこれらについて語らう有意義な時間になりました。評議員のみなさま、お忙しい折、御協力ありがとうございました。



おもな8月の行事

- 2 (月) 出校日
- 10 (火) 学校閉庁日(～13日)
- 20 (金) 出校日